

留 学 報 告 書

記入日:2020年6月12日

所属学部／研究科・学科／専攻	法学部
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: トゥールーズ政治学院 現地言語: フランス語
留学期間	2019年8月～2020年3月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	International & Comparative Studies <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年3月20日
明治大学卒業予定年	2021年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月初旬～12月中旬 2学期:1月中旬～5月初旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	1600名程度
創立年	1948年

留学費用項目	現地通貨 (EURO)	円	備考
授業料		円	交換留学のため不明
宿舍費	2560	307200円	一か月:320euro
食費	1600	192000円	一か月 200euro
図書費		円	特になし
学用品費		円	特になし
携帯・インターネット費	159.92	19190.4円	一か月あたり:19.99euro
現地交通費	0	0円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	4000	480000円	一か月あたりの平均:500euro
被服費	800	96000円	一か月あたりの平均:100euro
医療費	0	0円	
保険費	0	0円	形態:留学生向けの無料のもの
渡航旅費	1167	140000円	
ビザ申請費	133	16000円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	10420	1250390円	1euro=120yen で計算

渡航関連

渡航経路

往路 出発地:関西国際空港 目的地:トゥールーズ・ブラニャック空港 経由地:北京、パリ
 復路 出発地:トゥールーズ・ブラニャック空港 目的地:成田国際空港 経由地:パリ

渡航費用

- ①往復チケットを購入した場合
 航空会社:エアチャイナ
 料金:14万
- ②片道ずつチケットを購入した場合
 往路 航空会社: _____ 料金: _____
 復路 航空会社:JAL 料金:14万 ∴合計:28万(Covid-19により急遽帰国のため)

航空券購入方法

旅行代理店(店名:His) インターネット(サイト名: _____) その他(_____)

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート,大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前: Arsenal) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 _____)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学の斡旋

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

バストイレはかなり狭いですが、約半年ちょっと滞在だと考えれば我慢できるレベルです。基本的には快適に過ごせていました。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院,学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所: _____)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口,現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等: _____)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

クラスメイトや現地の友人たちとの情報交換・インターネット

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

Freeという格安SIM(100GB/1か月)を使用していたため、実質無制限で使用できていた。寮のWiFiも基本的には問題ない。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった(*TransferWiseというアプリがおすすめです)。クレジットカードも併用していた。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

日本の調味料、カイロ、薬など

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
28 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか? English コースの場合は予め科目が決められている。		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Contemporary Political Debates in the UK		イギリス現代政治における議論
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies	
履修期間	Fall semester	
単位数	4	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義+ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Nathalie Duclos	
授業内容	イギリス政治を取り巻く環境について。ブレグジットについて。	
試験・課題など	問題は 1 つ。2時間以内に 1000 words	
感想を自由記入	教授の講義はわかりやすく、テーマも面白かった。授業のスピードは速めだが、毎回授業ごとにパワーポイントが送られてくるので、ノートが追い付かない箇所があっても問題ない。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
The Political Regime of France		フランスの政治体制
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies	
履修期間	Fall Semester	
単位数	4	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	完全な講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Jean-Michel Eymeri-Douzans	
授業内容	フランスの政治体制について、その歴史に触れながら学ぶ。	
試験・課題など	2題から選択式。2時間以内に 1000 words	
感想を自由記入	初回授業の際に簡単なレジюмеが渡され、教科書が指定されるが、ほとんど役に立たない。ひたすら教授の話を聞く。De Gaulle と教授のファミリーヒストリーについてかなり詳しくなる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Immigration and Diversity Management in Britain and France from 1930 to Present		英仏における移民政策:1930年代~現代	
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies		
履修期間	Fall Semester		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	完全な講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Vincent Latour		
授業内容	英仏の移民政策についてまなぶ。		
試験・課題など	2題解答必須。2時間以内に1000 words		
感想を自由記入	現地学生と一緒に受けられる講義形式の授業。パワーポイントやテーマごとのまとめがスクリーンに映し出されるので、比較的理解しやすい。ただ、テストの問題は「答えにくい、少し難しい」と感じた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
The UK and the EU: from membership to partnership		英国とEU	
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies		
履修期間	Fall Semester		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式だが、ときたまディスカッションを挟むこともある。(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Stephanie Mc Lellan		
授業内容	EUの仕組み、英国の加盟までの道のり、ブレグジットでは何が焦点となっているのか		
試験・課題など	問題は1題2時間以内に1000 words。		
感想を自由記入	もの凄くわかりやすい。すべてのパワーポイントをダウンロード可能。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Multiculturalism, Communitarianism and National Identity France-UK		多文化主義、共同体主義とナショナルアイデンティティ:フランスとイギリス	
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies		
履修期間	Fall Semester		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式だが、毎時間、発言の機会が与えられる(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Andrew Milne		
授業内容	「ナショナルアイデンティティとは何か」が主題。多種多様なバックグラウンドを持つ国民からなる英仏を引き合いに、国家の在り方を考える。		
試験・課題など	2000~3000 words の小論文を2か月弱で完成させ提出。		
感想を自由記入	非常に興味深い内容だった。毎回授業の予習として、10ページ前後の資料(あらかじめ指定されている)を読んでくる必要がある。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Changing Environment: Individuals, Socialization, and Values	社会学
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies
履修期間	Fall Semester
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	完全な講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Henri Jautrou
授業内容	社会学的なフィールドワーク・方法論について学ぶ。
試験・課題など	8グループほど別れ、授業の最後に20分程度のプレゼンテーションをする。
感想を自由記入	教授がゴリゴリのフランス訛りで聞き取りに苦労した。抽象的なテーマを扱う上に、授業がかなり行ったり来たりするので、難しく感じた。最終プレゼンもかなりタフ。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Gender and World Politics	ジェンダーと国際政治
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies
履修期間	Fall Semester
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義+グループワーク(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Simon Tordjman
授業内容	ジェンダー論。女性のエンパワーメントと国際政治の舞台におけるかわりについて。
試験・課題など	各授業ごとのテーマに沿って、グループでプレゼンテーションをする。
感想を自由記入	非常に興味深いテーマだった。グループワークもメンバーと協力して取り組むことができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Methodology of Writing	
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies
履修期間	Fall & Spring Semester
単位数	2×2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	チュートリアル+グループワーク(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Andrew Milne
授業内容	フランス式小論文の書き方講座。
試験・課題など	グループ課題+個人課題
感想を自由記入	学期の初めにそれぞれ5時間ずつ行われる授業。秋学期に合格点を取っていれば、春は授業に出席する必要はなく、課題提出のみでよい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
French as a Foreign Language		外国語としてのフランス語	
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies		
履修期間	Fall&Spring Semester		
単位数	4×2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	グループワーク(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 60 分が 2 回		
担当教授	Nathalie Péliissier		
授業内容	フランス語の授業。基本はペアワーク+グループワーク		
試験・課題など	平常点+中間テスト+期末テスト		
感想を自由記入	先生がめっちゃくちゃ優しい。先生との会話で英語は一切使われず、フランス語で連絡を取ったり質問をしたりする。フランス語レベルに合わせて3クラスに分けられるので、まったくの初心者でも正直問題ない。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Justice		国際法哲学	
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies		
履修期間	Spring Semester		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式だが、毎時間発言の機会が与えられる(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回		
担当教授	Claire Chenevier		
授業内容	国際正義とは何か? 国際裁判所、アクター、人権問題について		
試験・課題など	1000 words 前後のレポート		
感想を自由記入	たまに強いフレンチアクセントが混じる教授だったので、ノートを取る際は苦労した。内容自体はかなり面白い。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Media and Society		メディアと社会	
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies		
履修期間	Spring Semester		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回		
担当教授			
授業内容	ジャーナリズムの歴史とこれからについて		
試験・課題など	10 問ほどの選択式		
感想を自由記入	授業の進行スピードは比較的ゆっくりで、わかりやすく、ノートも取りやすい。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Ireland : Beyond Borders	アイルランド史
科目設置学部・研究科	International&Comparative Studies
履修期間	Spring Semester
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義+グループワーク(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	
授業内容	アイルランドフォーカスの授業。歴史、文化、社会、課題について
試験・課題など	1000 words 前後のレポート提出
感想を自由記入	前半・後半で二人の教授が交代で担当する。どちらもわかりやすい。少人数制だったので質問もしやすい。また、グループワークもあった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など

Career Forum Net・帰国 GO・マイナビ・リクナビ・四季報

3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。

IT、金融、医療業界

4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

Web テストの対策本はあらかじめ用意して渡航しましょう。現地の授業やテストで忙しいかと思しますので, 少し暇な時間ができたら少しずつ対策を始めると良いと思います! 正直どの企業も, 留学のことを考慮して選考を案内してくれますし, 過度に不安になる必要はないと感じます。ただ, 情報収集の手段がネットだけになってしまいがちなので, 明大のキャリアセンターや民間の就職エージェントなどを使って, 幅広い情報に触れることが吉かと!

5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	TOEFL 模擬を受験
4月～7月	<ul style="list-style-type: none"> ・留学して何を学びたいか? どの大学か? を固める→フランスに絞る ・TOEFL の目標スコア決め
8月～9月	セブ島へ一か月間の語学研修。
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL 受験 ・交換留学に向けて、志望理由書を作成。面接に臨む。 ・トゥールーズ政治学院への留学が正式に決まる。
2019年 1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・フランスに関する情報収集 ・とにかくアルバイトで渡航費・その他経費を稼ぐ。
4月～7月	<ul style="list-style-type: none"> ・三か月間、日本でフランス語学校に通う。 ・留学先大学への Motivation letter など必要書類の提出。 ・ビザ申請
8月～9月	<ul style="list-style-type: none"> ・寮の手続き ・航空券の手続き ・渡航!
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・留学先大学で、授業や課外活動に取り組む。 ・ストライキの影響で、期末試験のほとんどがレポートになる。
2020年 1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動開始(留学生向けの早期選考など) ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で急遽帰国
4月～7月	<ul style="list-style-type: none"> ・帰国手続き ・就職活動
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

もともと、人口問題に興味がありました。「高齢化による人手不足」とその解決策としての「移民労働者受け入れ」の議論を度々メディア等で耳にし、移民政策について学びたいと思うようになったのがフランスへ留学したきっかけです。留学後は、フランスのみならずその他欧州各国(特にイギリス)の政治、国際関係について(移民政策についても)学習しました。

大学で学べる学問の幅が広がったことも一つですが(ジェンダー論やジャーナリズム論、ヘルスケアシステムについても学びました)、多様性に富んだツールーズという土地で留学生活を送れたことも、私の人生にとって大きな財産となりました。フランスの南西部ということもあって、スペイン系の方はもちろん、アフリカやイギリス、アジアなど多様なバックグラウンドをもつ人たちとの交流ができました。使い古された表現ではありますが、留学は自分の視野を、ぐーんと、一気に広げてくれます。これはフランス留学に限った話ではないのですが、自分のそれまでのコンフォートゾーンから出て海外で生活する機会があったときには、ぜひ現地での人との交流を大切にしてみてください！みなさんの挑戦を応援しています！